

// The Brand-new Deal

2026年度 第1四半期 決算説明資料

2026年8月3日

伊藤忠商事株式会社 (8001)

見通しに関する注意事項

本資料に記載されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。



2026年度第1四半期 ハイライト①



(単位：億円)

* 過去最高

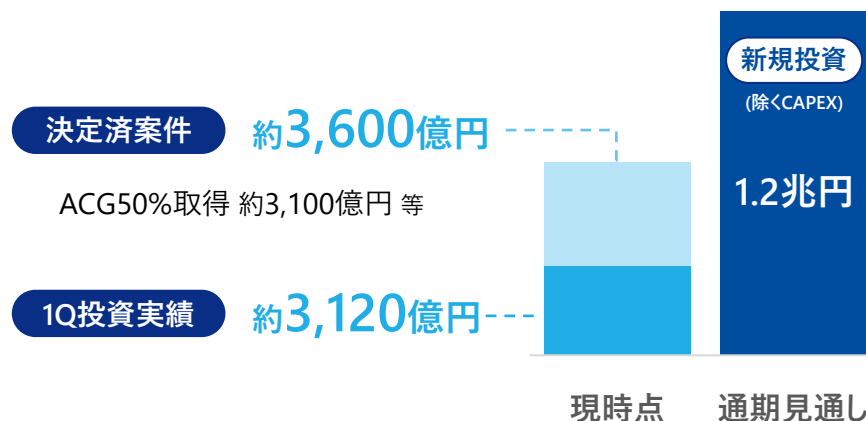
	25年度1Q実績	26年度1Q実績	前年同期比	26年度通期見通し	進捗率
連結純利益	2,839	2,938 *	+98 (+3%)	9,500	31%
基礎収益	1,810	2,495 *	+685 (+38%)	9,000	28%
一過性損益	1,030	445	△585 (－)	一過性損益： 900 バッファ：▲400	－
非資源	1,535	2,115 *	+580 (+38%)	7,470	28%
資源	275	380	+105 (+38%)	1,530	25%

- ▶ 過去最高益更新：連結純利益(2年連続)・基礎収益共に1Q決算として過去最高
- ▶ 好調な基礎収益：前年同期比+38%、全セグメントで増益達成
- ▶ 高い進捗率：年間計画対比の進捗率は連結純利益: 31%・基礎収益: 28%といずれも高進捗

成長投資

通期で新規投資1.2兆円^(*)を見込む中、
現時点で**約6,700億円**の投資を確定

現時点で5割を超える進捗
今後も順次成長投資を実行予定



(*) CAPEX (約3,000億円) を除く

株主還元

3,000億円の自己株式取得を決定
期初見通しの総還元性向64%を実行

期初公表の自己株式取得3,000億円を決定し、
市場へのコミットメントを着実に遂行

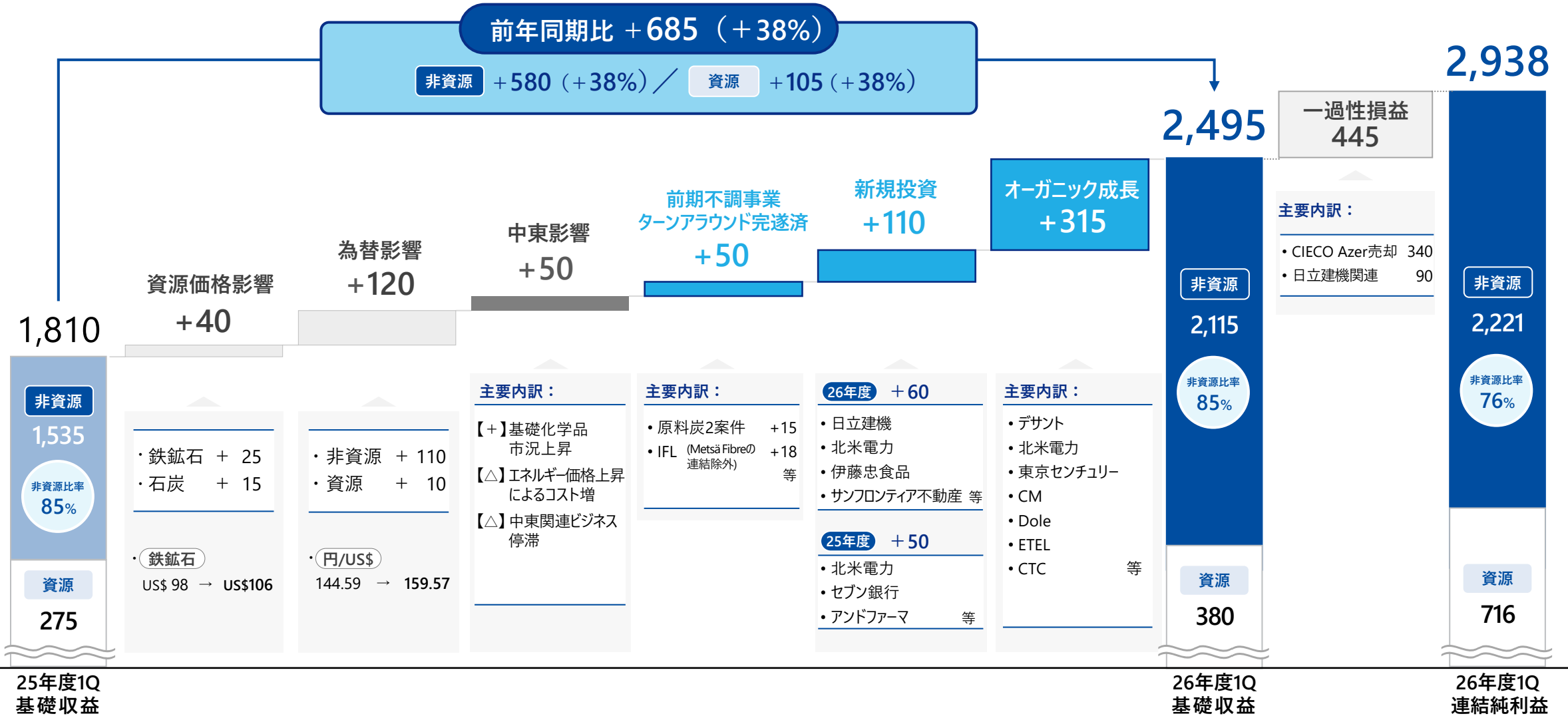
高効率経営の継続

ROE 約15%

2026年度第1四半期実績



(単位：億円)



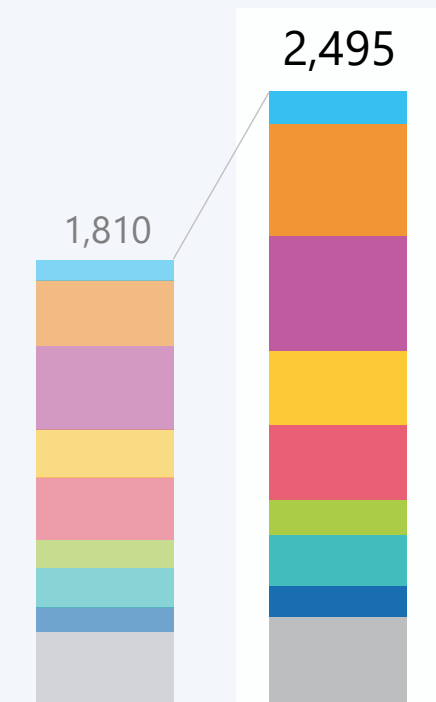
セグメント別連結純利益



(単位：億円)

セグメント別基礎収益

全セグメントで増益



25年度1Q

26年度1Q

非資源
1,535

非資源
2,115
(過去最高)

	25年度1Q			26年度1Q			前年同期比		
	基礎収益	一過性	連結純利益	基礎収益	一過性	連結純利益	基礎収益	一過性	連結純利益
繊維	84	5	89	134*	10	144*	+ 50	+ 5	+ 55
機械	265	55	320	453*	95	548*	+ 188	+ 40	+ 228
金属	336	—	336	464	▲ 5	459	+ 128	△ 5	+ 123
エネルギー・化学品	195	—	195	298*	345	643*	+ 103	+ 345	+ 448
食料 ^(*)	253	85	338*	307*	—	307	+ 53	△ 85	△ 32
住生活	112	—	112	139	—	139	+ 27	—	+ 27
情報・金融	161	—	161	205*	—	205	+ 44	—	+ 44
第8 ^(*)	99	5	104	126*	—	126	+ 27	△ 5	+ 22
その他及び修正消去	304	880	1,184*	366*	—	366	+ 63	△ 880	△ 817
合計	約1,810	1,030	2,839	約2,495*	445	2,938*	約+ 685	△ 585	+ 98

非資源	1,535	1,030	2,567	2,115*	105	2,221	+ 580	△ 925	△ 346
資源	275	—	272	380	340	716	+ 105	+ 340	+ 445
非資源比率	85%	—	90%	85%	—	76%	△ 0pt	—	△ 15pt

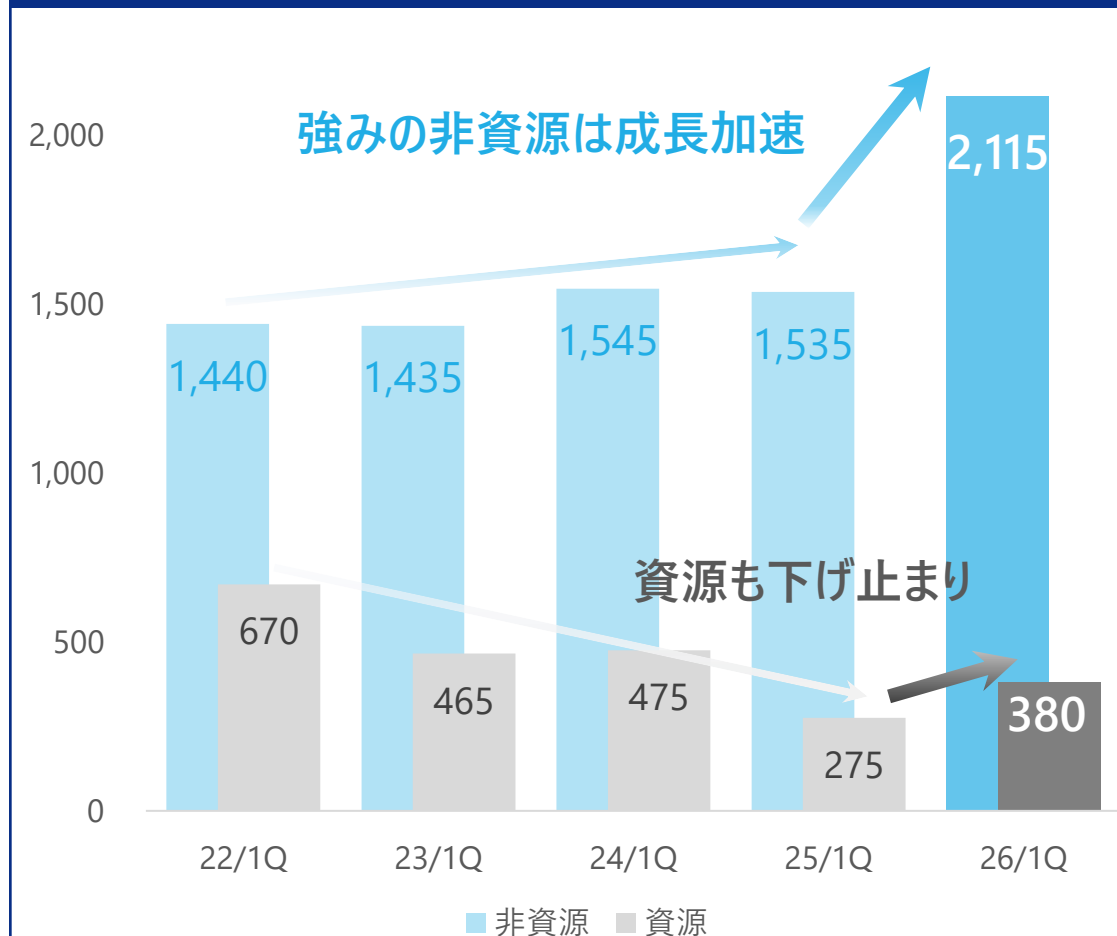
(*) 26年度より、ファミリーマートの取込損益を食料：第8 = 3：7 の比率で配分。25年度実績についても組替えて表示。

* 過去最高

(単位：億円)

非資源・資源 基礎収益推移

(過去5年間の1Q実績)



単四半期 基礎収益推移

(25/1Q~26/1Q)



セグメント別基礎収益



(単位：億円)

	25年度 1Q実績	26年度 1Q実績	前年同期比	増減要因
織 維	84	134*	+ 50	【+】デサント+43、IPA+5：デサント中国事業好調 【+】ITS+6：スポーツ分野堅調
機 械	265	453*	+ 188	【+】シトラスインベストメント+45：日立建機の取込比率上昇、円安影響 【+】東京センチュリー+45：航空機及び米国情報通信機器リース事業の増益等 【+】北米電力事業+45：電力需要増加に伴う売電収入増加 【+】船舶事業+25：売船利益増加、市況好調に伴う用船料収入増加 【+】アジア発電事業：前第1四半期の発電施設のメンテナンス・修繕等の反動
金 属	336	464	+ 128	【+】IMEA+84 【+】鉄鉱石・石炭価格上昇、為替影響 【+】Argo（旧Fitzroy、豪州原料炭事業）操業改善 【+】CM+28：操業堅調、為替評価損の改善 【+】伊藤忠丸紅鉄鋼+12：鋼管の市況回復 【+】Allegheny（米国原料炭事業）：操業再開
エネルギー・ 化学品	195	298*	+ 103	【+】伊藤忠エネクス+27：石油製品取引の採算改善等 【+】タキロンシーアイ+18：高機能材事業・フィルム事業の好調等 【+】日本南サハ石油+14：生産数量増加、外貨預金に係る為替損益好転 【+】化学品取引：市況高騰に伴う採算改善 【△】CIECO Azer△12：連結除外 【△】エネルギー取引：取扱数量減少等
食 料	253	307*	+ 53	【+】Dole+29：加工食品事業の取引増加 【+】ファミリーマート+10：販促強化による収益力向上 【+】伊藤忠食品+8：完全子会社化による取込比率上昇等 【+】北米穀物関連事業：採算改善 【△】日本アクセス△12：物流費の増加等
住生活	112	139	+ 27	【+】ETEL+20：販売数量増加及び採算改善 【+】IFL+18：Metsä Fibre連結除外に伴う前年同期の損失取込の反動 【+】伊藤忠都市開発+4：物件売却堅調 【△】北米建材事業△24：エクステリア建材事業の低調
情報・金融	161	205*	+ 44	【+】CTC+28：取引好調 【+】ほけんの窓口グループ+4：代理店手数料増加 【+】外為どっとコム+3：FX取引好調 【+】海外リテール金融関連事業：収益性の改善 【△】携帯関連事業△16：契約の変更等による取込損益減少
第 8	99	126*	+ 27	【+】ファミリーマート+17：販促強化による収益力向上 【+】アンドファーマ、セブン銀行：持分法適用開始
その他及び 修正消去	304	366*	+ 63	【+】Orchid+32 【+】円安影響 【+】CITIC主要金融事業：堅調
合 計	約1,810	約2,495*	約+ 685	

* 過去最高

「ギア・チェンジ」による収益ステージの引き上げを実現

(単位：億円)



セグメント別通期見通し



(単位：億円)

26年度1Q実績				連結純利益 通期見通し			進捗率	コメント
	基礎収益	一過性	連結純利益	期初見通し (5/1公表)	修正見通し (8/3公表)	増減		
織 維	134*	10	144*	520	520	—	28%	デサントの好調な推移等により順調に進捗
機 械	453*	95	548*	1,800	2,200	+400	25%	・ 北米電力事業や日立建機等が好調に推移 ・ 一過性利益等もあり期初見通しを上方修正
金 属	464	▲5	459	1,720	1,720	—	27%	・ 鉄鉱石・石炭事業含め総じて堅調に推移 ・ 原料炭2案件のターンアラウンドも想定通りに進捗
エネルギー・化学品	298*	345	643*	755	1,115	+360	58%	・ 化学品事業等が好調に推移 ・ 一過性利益等もあり期初見通しを上方修正
食 料	307*	—	307	1,155	1,155	—	27%	Dole、ファミリーマート、北米穀物関連事業等の堅調な推移により順調に進捗
住生活	139	—	139	630	630	—	22%	北米建材事業の低調な推移に加え、不動産物件売却が下期偏重となること等により低進捗
情報・金融	205*	—	205	970	970	—	21%	・ 下期偏重型のセグメント ・ CTC、海外リテール金融事業等の堅調な推移により順調に進捗
第 8	126*	—	126	315	315	—	40%	・ ファミリーマートが好調に推移 ・ セブン銀行やアンドフーマの着実な利益貢献もあり高進捗
その他及び 修正消去	366*	—	366	1,635	875	△760	42%	・ CITICが堅調に推移 ・ 確定した一過性利益等を機械、エネルギー・化学品へ振り替えたことにより、 通期見通しを修正 ※バッファ▲400億円は変更なし
合 計	約2,495*	445	2,938*	9,500	9,500	—	31%	

* 過去最高

2026年度株主還元



**26年度
株主還元**

総還元性向

64%

(見通し)

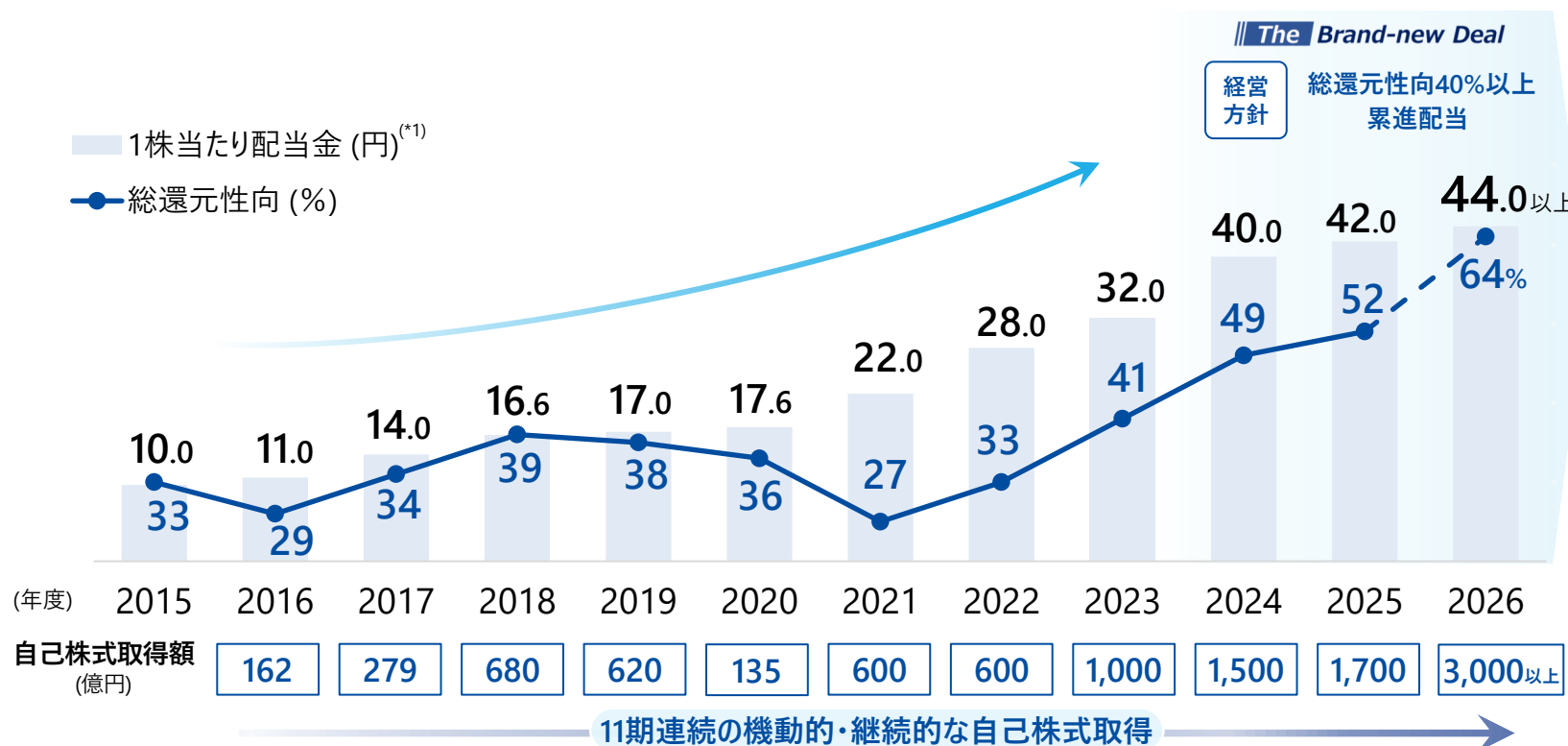
配 当

1株当たり**44円以上** 過去
最高

12期連続増配を継続

自己株式取得

3,000億円以上 過去
最高



自己株式取得
3,000億円を決定

1

自己株式TOB
1,500億円(上限)

2

市場買付
1,500億円^{(*)2}

〔取得期間：2026年8月4日～2027年1月末〕

(*)1 2026年1月1日の株式分割(普通株式1株につき5株の割合)を踏まえ、過去に遡り調整(分割前配当×1/5)した金額を記載 (*2) 3,000億円から自己株式TOBでの取得総額を控除した金額

米国大手航空機リース会社へ出資、「航空関連事業」を新たな収益の柱へ

案件概要

1. Aviation Capital Group(ACG)へ50%出資

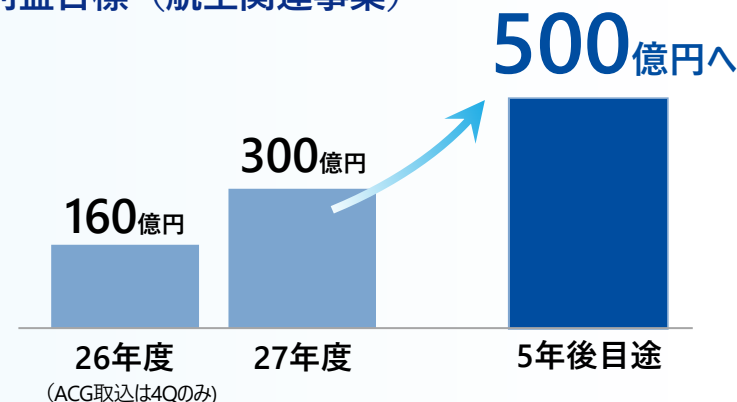
- 東京センチュリー(当社30%出資先)より、ACGの50%持分を取得、双方50%出資の共同経営体制へ（持分法適用会社化）
- 投資額：1,946百万ドル（予定）
- 実行予定：26年度3Q

2. 東京センチュリー社債型種類株式引受

- 引受総額：100億円
- 実行予定：26年度2Q
- 同社の財務基盤強化を含め更なる関係強化へ

8%以上のROI実現を目指す

■ 将来利益目標（航空関連事業）



収益の柱となる事業(ACG)を獲得すると共に、本ビジネス領域における中核事業に据えることで、周辺事業の成長が加速

ACGを「航空機アセットプラットフォーム」としてバリューチェーンを拡大



投資実績



26年度1Q実績 (単位：億円) ◆：新規投資 ●：CAPEX

主要案件		投資額	1Q	2Q	3Q	4Q
非資源	生活消費	計	1,730	1,730		
	◆ 伊藤忠食品（非公開化）	618	618			
	◆ サンフロンティア不動産	323	323			
	◆ 情報・通信事業	215	215			
	● ファミリーマート、Dole、ETEL、DAIKEN 等	380	380			
	基礎産業	計	1,890	1,890		
	◆ 日立建機（追加投資）	1,341	1,341			
	◆ 北米電力事業	194	194			
	◆ アジアプラント・メンテナンス事業	88	88			
	◆ アイチコーポレーション (追加投資)	56	56			
資源	● 伊藤忠エネクス 等	140	140			
	計	120	120			
● IMEA 等		100	100			
成長投資(グロス)合計		新規投資	約3,120	CAPEX	約620	約3,740
EXIT	計	▲1,040	▲1,040			
	CIECO Azer	— (*2)	— (*2)			
	日立建機への投資に係る貸付の回収	▲385	▲385			
ネット投資合計(*1)						約2,700

25年度通期実績

主な銘柄	通期投資額
◆ セブン銀行 ◆ デサント (スクイーズアウト) ◆ アンドファーマ ◆ We Sell Cellular ◆ 西松建設 (追加投資) ◆ Wood Partners ● ファミリーマート、Dole、DAIKEN、ETEL、CTC、プリマハム等	約4,770
◆ カワサキモータース ◆ 日立建機 (追加投資) ◆ 北米電力事業 ◆ アイチコーポレーション ◆ ヤナセ (追加投資) ● 伊藤忠エネクス、タキロンシーアイ 等	約2,910
◆ IMEA鉄鉱石事業 ● IMEA、CIECO Azer 等	約700
新規投資	約5,490
CAPEX	約2,890
約8,380	
C.P. Pokphand オリエントコーポレーション PROVENCE HUILES ジャムコ	約▲4,410
ネット投資合計(*1)	約3,970

(*1) 実質的な出資及び設備投資に係る支出及び回収。「投資CF」＋「非支配持分との資本取引」－「貸付金の増減」等 子会社の取得及び売却においては、子会社現預金控除前の投資・EXIT額を表示。
(*2) 契約上の守秘義務に基づき、金額非開示。

(単位：億円)

* 過去最高

		25年度		26年度	
		1Q	通期	1Q	通期見通し
営業キャッシュ・フロー		2,455	11,318	1,066	
実質営業キャッシュ・フロー ^(*1)		2,450*	9,400	2,210	1兆円
	成長投資(グロス)	▲ 2,970	▲ 8,380	▲ 3,740	▲ 1.5兆円
	EXIT	2,010	4,410	1,040	0.2兆円
実質投資キャッシュ・フロー (▲ネット投資) ^(*2)		▲ 960	▲ 3,970	▲ 2,700	▲ 1.3兆円
実質フリー・キャッシュ・フロー		約 1,490	約 5,430	約 ▲ 490	
株主還元	配 当	—	▲ 2,947	—	▲ 3,040
	自己株式取得	▲ 401	▲ 1,700	—	▲ 3,000
	合計	▲ 401	▲ 4,647	—	▲ 6,040
株主還元後 実質フリー・キャッシュ・フロー		約 1,090	約 780	約 ▲ 490	

(*1) 「営業CF」－「運転資金等の増減」＋「リース負債の返済等」

(*2) 実質的な出資及び設備投資に係る支出及び回収。「投資CF」＋「非支配持分との資本取引」－「貸付金の増減」等

黒字会社比率・事業会社損益

黒字会社比率

		25年度1Q実績			26年度1Q実績			増 減		
		黒字会社	赤字会社	合 計	黒字会社	赤字会社	合 計	黒字会社	赤字会社	合 計
	連結子会社	162	24	186	165	22	187	+ 3	△ 2	+ 1
	持分法適用会社	62	18	80	57	21	78	△ 5	+ 3	△ 2
会社数		224	42	266	222	43	265	△ 2	+ 1	△ 1
比 率		84.2%	15.8%	100%	83.8%	16.2%	100%	△ 0.4%	+ 0.4%	

(*) 上記会社数は、当社もしくは当社の海外現地法人が直接投資している会社を表示しております (親会社の一部と考えられる投資会社を除く)。

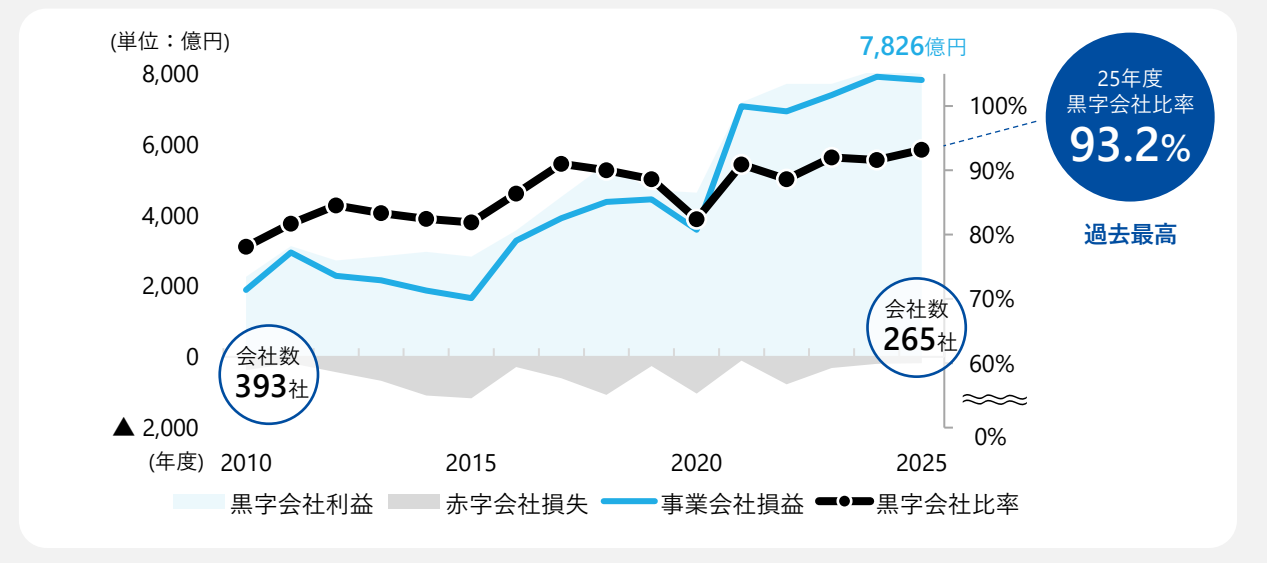
黒字会社・赤字会社損益

(単位：億円)

	25年度 1Q実績	26年度 1Q実績	増 減
黒字会社損益	1,861	2,600	+ 739
赤字会社損益	▲ 102	▲ 51	+ 51
合 計	1,759	2,549*	+ 789

* 過去最高

参考 事業会社損益・黒字会社比率 年度別推移



		25年度 1Q実績	26年度 1Q実績	26年度見通し (5/1公表)	(参考) 市況変動が26年度2-4Qの 当社株主帰属当期純利益 に与えるインパクト	
為 替 (円 / US\$)	期中平均レート	144.59	159.57	150	1円の 為替変動	約±24億円 ^(※1)
	期末レート	26/3 159.88	26/6 162.39	150		—
金 利 (%)	TIBOR 3M (円)	0.78%	1.30%	1.50%	N.A. ^(※2)	
	SOFR 3M (ドル)	4.30%	3.67%	3.75%		
原油 (ブレント) 価格 (US\$/BBL)		66.71	96.68	80	±0.7億円 ^(※5)	
鉄鉱石 (中国着) 価格 (US\$/トン)		98 ^(※3)	106 ^(※3)	N.A. ^(※4)	±11.6億円 ^(※5)	

(※1) 26年度2-4Q期中平均レートが円安(増益)/円高(減益)となった場合の影響額を記載しております。

(※2) 金利の変動が受取利息・支払利息に与える影響は、取引価格への転嫁により一定程度相殺されることが見込まれるため、開示を控えております。

(※3) 25年度1Q実績、26年度1Q実績の鉄鉱石価格は、市場情報に基づく一般的な取引価格として当社が認識している価格を記載しております。

(※4) 26年度見通しの鉄鉱石価格は、市場情報に基づく一般的な取引価格等を勘案した価格を前提としておりますが、実際の価格は鉱種及び顧客ごとの個別交渉事項となるため、開示を控えております。

(※5) インパクトは、販売数量、為替、生産コスト等により変動いたします。

初の IR Day 開催 ITOCHU DAY 2026

当社初となるIR Day～ITOCHU DAY 2026～を7月8日に開催
石井社長COO兼CSO・中CFO兼CXOに加え、全8カンパニープレジデントが登壇し、「伊藤忠らしい価値創造」について説明しました



動画・説明資料・Q&A等の資料はこちら [➤](#)

統合報告書2026 マネジメントメッセージ先行公開

掲載ページ [➤](#)

9月発行予定「統合レポート2026」のマネジメントメッセージ（CEO・COO・CFO）を先行公開いたしました



メッセージを読む [➤](#)



メッセージを読む [➤](#)



メッセージを読む [➤](#)

Investors Guide

主に機関投資家様向けに、
当社ビジネス・戦略を簡潔にまとめています



PDFファイル [➤](#)

最新の決算公表資料は
[当社ウェブサイト](#)をご参照ください

https://www.itochu.co.jp/ja/ir/financial_statements/index.html

セグメント別情報

※補足 26年度の組織改編（資料上、25年度実績についても組替えて表示しております。）

エネルギー・化学品
食料・第8

エネルギー部門と電力・環境ソリューション部門を統合し、エネルギー・電力ソリューション部門を新設しております。
ファミリーマートの主管カンパニーを食料カンパニーに変更し、関連する資産・負債及び損益を食料に帰属させた上で、取込損益は、食料と第8に3：7の比率で配分しております。
なお、本改編に伴い修正消去の帰属先についても変更があります。

住生活

DAIKEN及び伊藤忠建材の取込比率を生活資材・物流部門：建設・不動産部門＝8：2に変更しております。

セグメント情報：繊維

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率
連結純利益		89	144*	+ 55	520	28%
基礎収益		84	134*	+ 50		
		26/3末	26/6末	増 減		
総資産		7,519	7,630	+ 111		

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
ジョイックス (100%)	0	0	+ 0	9	13
レリアン (100%)	1	2	+ 1	3	7
デサント (100%)	44	97	+ 53	132	190
ドーム (69.7%)	▲ 3	▲ 3	△ 1	1	2
エドウィン (100%)	2	7	+ 5	5	12
三景 (100%)	3	4	+ 1	12	15
IPA ^{*1} (100%)	6	12	+ 5	90	29
ITS ^{*2} (100%)	10	15	+ 6	40	46

*1 ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.
*2 伊藤忠繊維貿易（中国）有限公司

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 + 50 (84→134)

【+】デサント+43、IPA+5：デサント中国事業好調
【+】ITS+6：スポーツ分野堅調

一過性損益 + 5 (5→10) [➡ P.28 明細](#)

〔当期の主要明細〕
デサント中国事業の再編：10

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 520 (期初見通し比 ±0) [進捗率28%](#)

- デサントの好調な推移等により順調に進捗

セグメント情報：機械

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率	期初見通し (5/1公表)
連結純利益		320	548*	+ 228	2,200	25%	1,800
プラント・船舶・航空機		138	199*	+ 62	880	23%	680
自動車・建機・産機		183	349*	+ 166	1,320	26%	1,120
基礎収益		265	453*	+ 188			
プラント・船舶・航空機		83	194*	+ 112			
自動車・建機・産機		183	259*	+ 76			
		26/3末	26/6末	増 減			
総資産		26,035	26,855	+ 821			

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し	期初見通し (5/1公表)
東京センチュリー (29.9%)	59	104	+ 45	396	368	
北米電力事業	45	91	+ 45	265	278	
IEI ^{*1} (100%)	5	4	△ 2	0	23	
伊藤忠ブランテック (100%)	3	3	+ 0	17	19	
船舶事業	7	32	+ 25	84	84	
航空関連事業	24	28	+ 4	104	160	128
ヤナセ (99.0%)	21	10	△ 11	122	152	
海外自動車事業	42	46	+ 4	204	169	
カワサキモーターズ (20.0%)	4	8/7公表	8/7公表	7	(非開示)	
アイチコーポレーション (33.4%)	0	1	+ 0	13	22	
シトラスインベストメント ^{*2} (100%)	17	152	+ 135	112	308	263
伊藤忠マシンテクノス (100%)	7	4	△ 2	22	22	
北米建機事業	15	23	+ 9	63	64	

*1 I-ENVIRONMENT INVESTMENTS LIMITED

*2 日立建機株式を33.4%保有しております。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +188 (265→453)

- 【+】シトラスインベストメント+45：日立建機の取込比率上昇、円安影響
- 【+】東京センチュリー+45：航空機及び米国情報通信機器リース事業の増益等
- 【+】北米電力事業+45：電力需要増加に伴う売電収入増加
- 【+】船舶事業+25：売船利益増加、市況好調に伴う用船料収入増加
- 【+】アジア発電事業：前第1四半期の発電施設のメンテナンス・修繕等の反動

一過性損益 +40 (55→95) ➡ P.28 明細

〔当期の主要明細〕

- ・日立建機の追加取得に伴う税金費用の改善：65
- ・日立建機での固定資産売却：25

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 2,200 (期初見通し比 +400) (進捗率25%)

- ・北米電力事業や日立建機等が好調に推移
- ・一過性利益等もあり期初見通しを上方修正 (+400)

トピックス

日立建機

- ・取込比率を20.4%→33.4%へ引き上げ^(*)
- ・1Q投資額：1,341億円

北米ファイナンス事業をはじめとするシナジーを更に強化



(*)尚、日立建機株式の更なる追加取得の予定はありません。

北米電力

- ・再エネ発電所への出資
- ・1Q投資額：194億円

アイチコーポレーション

- ・取込比率を27.3%→33.4%へ引き上げ
- ・1Q投資額：56億円

セグメント情報：金属

(単位：億円)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率
連結純利益	336	459	+ 123	1,720	27%
基礎収益	336	464	+ 128		
	26/3末	26/6末	増 減		
総資産	17,934	18,630	+ 696		

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
IMEA ^{*1} (100%)	260	344	+ 84	1,102	1,207
鉄鉱石	(284)	(304)	(+ 20)	(1,226)	(非開示)
石炭	(▲ 24)	(40)	(+ 64)	(▲ 123)	(非開示)
CM ^{*2} (18.2%)	▲ 23	4	+ 28	51	(非開示)
伊藤忠丸紅鉄鋼 (50.0%)	73	80	+ 7	202	(非開示)
伊藤忠メタルズ (100%)	10	12	+ 2	27	36

*1 ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd
 *2 CSN Mineração S.A.
 取込損益にはCM及びCMへの投資・管理会社であるJBMF [JAPÃO BRASIL MINÉRIO DE FERRO PARTICIPAÇÕES LTDA.]
 の取込損益の合計を表示しております。

持分権益数量 (販売)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
鉄鉱石 (100万トン)	7.8	7.6	△ 0.1	31.1	31.4
IMEA	6.2	6.0	△ 0.1	23.5	23.8
CM	1.6	1.6	△ 0.0	7.6	7.6

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +128 (336→464)

- 【+】IMEA + 84
 〔+〕鉄鉱石・石炭価格上昇、為替影響
 〔+〕Argo (旧Fitzroy、豪州原料炭事業) 操業改善
- 【+】CM + 28：操業堅調、為替評価損の改善
- 【+】伊藤忠丸紅鉄鋼 + 12：鋼管の市況回復
- 【+】Allegheny (米国原料炭事業)：操業再開

一過性損益 △5 (－ → ▲5) [➡ P.28 明細](#)

〔当期の主要明細〕
 伊藤忠丸紅鉄鋼での海外事業に係る引当金：▲5

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 1,720 (期初見通し比 ±0) [進捗率27%](#)

- 鉄鉱石・石炭事業含め総じて堅調に推移
- 原料炭2案件のターンアラウンドも想定通りに進捗

セグメント情報：エネルギー・化学品

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率	期初見通し (5/1公表)
連結純利益							
		195	643*	+ 448	1,115	58%	755
エネルギー・電力ソリューション		85	443*	+ 358	655	68%	295
化学品		111	201*	+ 90	460	44%	460
基礎収益							
		195	298*	+ 103			
エネルギー・電力ソリューション		85	98	+ 13			
化学品		111	201*	+ 90			
		26/3末	26/6末	増 減			
総資産		18,194	18,410	+ 215			

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
IPC SPR ^{*1} (100%)	3	4	+ 1	14	16
伊藤忠エネクス (55.7%)	20	53	+ 32	90	92
日本南サハ石油 (50.0%)	▲ 5	8	+ 14	3	(非開示)
LNG配当 (税後)	1	1	+ 1	33	13
タキロンシーアイ (100%)	17	35	+ 18	62	67
伊藤忠ケミカルフロンティア (100%)	25	27	+ 3	95	103
伊藤忠プラスチック (100%)	16	20	+ 4	58	64

*1 ITOCHU PETROLEUM CO., (SINGAPORE) PTE. LTD.

持分権益数量 (販売)	25年度 実績	26年度 見通し	増 減
原油・ガス (1,000BBL/日) ^{*2}	28	12	△ 16

*2 天然ガスは6,000cf=1BBLにて原油換算

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +103 (195→298)

- 【+】伊藤忠エネクス+27：石油製品取引の採算改善等
- 【+】タキロンシーアイ+18：高機能材事業・フィルム事業の好調等
- 【+】日本南サハ石油+14：生産数量増加、外貨預金に係る為替損益好転
- 【+】化学品取引：市況高騰に伴う採算改善
- 【△】CIECO Azer△12：連結除外
- 【△】エネルギー取引：取扱数量減少等

一過性損益 +345 (－→345) [➡ P.28 明細](#)

〔当期の主要明細〕

CIECO Azer売却：340

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 1,115 (期初見通し比 +360) **進捗率58%**

- ・ 化学品事業等が好調に推移
- ・ 一過性利益等もあり期初見通しを上方修正 (+360)

トピックス

CIECO Azer売却

- ・ アゼルバイジャン共和国ACG権益3.6%を保有していた当社100%子会社「CIECO Azer」の全株式を、同国国営石油公社(SOCAR)へ売却
- ・ SOCARとの協業を更に強化し、アゼルバイジャン及び海外市場における新たな事業機会の創出を目指す



セグメント情報：食料

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率
連結純利益		338*	307	△ 32	1,155	27%
食糧		175*	116	△ 59	445	26%
生鮮食品		46	78	+ 33	210	37%
食品流通		117	112	△ 5	500	22%
基礎収益		253	307*	+ 53		
食糧		95	116*	+ 21		
生鮮食品		46	78	+ 33		
食品流通		112	112*	-		
		26/3末	26/6末	増 減		
総資産		44,597	45,048	+ 452		

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
不二製油 (43.8%)	16	8/7公表	8/7公表	45	86
ウェルネオシュガー (37.0%)	6	8/6公表	8/6公表	24	24
伊藤忠飼料 (100%)	4	2	△ 2	21	23
Dole ^{*1} (100%)	9	37	+ 29	28	53
プリマハム (50.9%)	7	8/3公表	8/3公表	23	38
HYLIFE ^{*2} (49.9%)	10	11	+ 2	39	(非開示)
日本アクセス (100%)	47	35	△ 12	238	255
伊藤忠食品 ^{*3} (100%)	14	22	+ 8	49	91
ファミリーマート(FM) ^{*4} (28.4%)	54	59	+ 5	159	154
参考) 当社取込合計 ^{*4} (94.7%)	180	196	+ 17	528	515

*1 Dole International Holdings, Inc.、*2 HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD.
 *3 25年度の取込比率は、1-4Q：52.5%です。
 *4 ポケットカードの取込損益 (FM当社取込合計において32.2%) を含んでおります。

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +53 (253→307)

- 【+】Dole + 29：加工食品事業の取引増加
- 【+】ファミリーマート + 10：販促強化による収益力向上
- 【+】伊藤忠食品 + 8：完全子会社化による取込比率上昇等
- 【+】北米穀物関連事業：採算改善
- 【△】日本アクセス△12：物流費の増加等

一過性損益 △85 (85 → -) [➡ P.28 明細](#)

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 1,155 (期初見通し比 ±0) [進捗率27%](#)

- Dole、ファミリーマート、北米穀物関連事業等の堅調な推移により順調に進捗

トピックス

伊藤忠食品 非公開化

- 常温・酒類に強みを持つ食品卸(52.5%/上場子会社)を完全子会社化
- 1Q投資額：618億円
 ※2Q支払実行のスクイーズアウトと合わせた
 合計投資額は約780億円

子会社でのM&A推進

- 当社100%子会社の伊藤忠食糧にて、食品安定剤製造メーカー「タカラゲン」を買収
- 食感や品質改良等、顧客ニーズに合わせたソリューション提案力を更に強化



セグメント情報：住生活

(単位：億円)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率
連結純利益	112	139	+ 27	630	22%
生活資材・物流	77	94	+ 18	445	21%
建設・不動産	35	44	+ 9	185	24%
基礎収益	112	139	+ 27		
生活資材・物流	77	94	+ 18		
建設・不動産	35	44	+ 9		
	26/3末	26/6末	増 減		
総資産	16,287	16,954	+ 667		

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
北米建材事業 ^{*1}	65	42	△ 24	148	190
ETEL ^{*2} (100%)	3	22	+ 20	56	72
伊藤忠ロジスティクス (100%)	16	19	+ 3	62	66
伊藤忠紙パルプ (100%)	6	9	+ 2	32	28
伊藤忠セラテック (100%)	2	4	+ 2	9	12
DAIKEN (100%)	12	15	+ 3	38	57
伊藤忠建材 (100%)	8	11	+ 2	37	40
伊藤忠都市開発 (100%)	16	20	+ 4	51	51
西松建設 (21.9%)	—	8/7公表	8/7公表	36	45
サンフロンティア不動産 (21.2%)	—	8/6公表	8/6公表	—	37
伊藤忠アーバンコミュニティ (100%)	4	6	+ 1	20	21

^{*1} DAIKEN経由の取込損益 (CIPA Lumber Co. Ltd. 51.0%、Pacific Woodtech Corporation 25.0%等) として25年度1Q実績 7億円、26年度1Q実績 3億円を含んでおります。

^{*2} European Tyre Enterprise Limited

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +27 (112→139)

- 【+】ETEL + 20：販売数量増加及び採算改善
- 【+】IFL + 18：Metsä Fibre連結除外に伴う前年同期の損失取込の反動
- 【+】伊藤忠都市開発 + 4：物件売却堅調
- 【△】北米建材事業△24：エクステリア建材事業の低調

一過性損益 - (- → -)

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 630 (期初見通し比 ±0) **進捗率22%**

- 北米建材事業の低調な推移に加え、不動産物件売却が下期偏重となること等により低進捗

トピックス

サンフロンティア不動産

- 築古オフィスリノベ事業のNo.1プレイヤーへ21.2%出資
- 1Q投資額：323億円



オリエンタル白石 持分法適用会社化

- 23年5月より資本業務提携する国内有数の橋梁メーカー
- 株式追加取得に伴い、合計持分を20%とし、26年度2Qより持分法適用会社化

セグメント情報：情報・金融

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率
連結純利益		161	205	+ 44	970	21%
情報・通信		119	138	+ 20	760	18%
金融・保険		42	67	+ 24	210	32%
基礎収益		161	205*	+ 44		
情報・通信		119	138	+ 20		
金融・保険		42	67*	+ 24		
		26/3末	26/6末	増 減		
総資産		15,772	16,247	+ 475		

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
CTC ^{*1} (99.95%)	98	126	+ 28	606	650
ベルシステム 2 4 ^{*2} (40.3%)	5	7	+ 1	23	34
携帯関連事業	20	4	△ 16	55	10
伊藤忠・フジ・パートナーズ (63.0%)	8	8/5公表	8/5公表	34	46
エイソーヘルズケア (100%)	4	2	△ 2	17	20
ほけんの窓口グループ (99.97%)	11	15	+ 4	61	67
ポケットカード ^{*3} (78.2%)	10	7	△ 2	29	31
外為どっとコム (40.2%)	5	8	+ 3	29	(非開示)
FRF ^{*4} (100%)	3	11	+ 8	28	35
IFA ^{*5} (100%)	8	15	+ 7	32	34
GCT ^{*6} (100%)	11	18	+ 7	56	(非開示)

*1 伊藤忠テクノソリューションズ、*2 ベルシステム 2 4 ホールディングス、*3 ファミリーマート経由の取込損益 (32.2%)を含んでおります。

*4 First Response Finance Ltd.、*5 ITOCHU FINANCE (ASIA) LTD.、*6 GCT MANAGEMENT (THAILAND) LTD.

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +44 (161→205)

- 【+】CTC + 28：取引好調
- 【+】ほけんの窓口グループ + 4：代理店手数料増加
- 【+】外為どっとコム + 3：FX取引好調
- 【+】海外リテール金融関連事業：収益性の改善
- 【△】携帯関連事業△16：契約の変更等による取込損益減少

一過性損益 - (- → -)

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 970 (期初見通し比 ±0) (進捗率21%)

- ・ 下期偏重型のセグメント
- ・ CTC、海外リテール金融事業等の堅調な推移により順調に進捗

セグメント情報：第 8

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率
連結純利益		104	126	+ 22	315	40%
基礎収益		99	126*	+ 27		
		26/3末	26/6末	増 減		
総資産		949	939	△ 11		

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
ファミリーマート(FM) ^{*1} (66.3%)	126	137	+ 12	370	360
アンドファーマ (20.0%)	—	3	+ 3	9	(非開示)
セブン銀行 (20.4%)	—	8/7公表	8/7公表	11	35

*1 ポケットカードの取込損益 (FM当社取込合計において32.2%) を含んでおります。

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +27 (99→126)

- 【+】ファミリーマート+17：販促強化による収益力向上
- 【+】アンドファーマ、セブン銀行：持分法適用開始

一過性損益 △5 (5 → -) [➡ P.28 明細](#)

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 315 (期初見通し比 ±0) [進捗率40%](#)

- ・ ファミリーマートが好調に推移
- ・ セブン銀行やアンドファーマの着実な利益貢献もあり高進捗

セグメント情報：その他及び修正消去

(単位：億円)	* 過去最高	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	26年度 見通し	進捗率	前回見通し (5/1公表)
連結純利益		1,184*	366	△ 817	875	42%	1,635
基礎収益		304	366*	+ 63			
		26/3末	26/6末	増 減			
総資産		20,042	21,085	+ 1,043			

主な関係会社 (取込比率)	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減	25年度 実績	26年度 見通し
Orchid ^{*1} (100%)	288	320	+ 32	1,162	1,160
CPBIO ^{*2} (23.8%)	3	2	△ 1	11	(非開示)

*1 Orchid Alliance Holdings Limited
 *2 CPBIO Holding Company Limited (Chia Tai Enterprises International Limited より社名変更)

(参考)現地海外法人損益 ^{*3}	25年度 1Q	26年度 1Q	増 減
伊藤忠インターナショナル会社	73	94	+ 22
伊藤忠欧州会社	15	22	+ 7
伊藤忠（中国）集团有限公司	19	25	+ 6
伊藤忠香港会社	13	25	+ 12
伊藤忠シンガポール会社	16	19	+ 3

*3 各セグメントに含まれている海外現地法人の損益を合算して表示しております。

セグメント別損益

■ 26年度1Q 前年同期比 主要増減

基礎収益 +63 (304→366)

- 【+】Orchid +32
- 〔+〕円安影響
- 〔+〕CITIC主要金融事業：堅調

一過性損益 △880 (880 → -)

※前年同期：C.P. Pokphand売却：約880

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 875 (期初見通し比 △760) **進捗率42%**

- CITICが堅調に推移
- 確定した一過性利益等を機械、エネルギー・化学品へ振り替えたことにより、通期見通しを修正
 ※バッファ▲400億円は変更なし

補足資料

※補足 26年度の組織改編（資料上、25年度実績についても組替えて表示しております。）

エネルギー・化学品
食料・第8

エネルギー部門と電力・環境ソリューション部門を統合し、エネルギー・電力ソリューション部門を新設しております。
ファミリーマートの主管カンパニーを食料カンパニーに変更し、関連する資産・負債及び損益を食料に帰属させた上で、取込損益は、食料と第8に3：7の比率で配分しております。
なお、本改編に伴い修正消去の帰属先についても変更があります。

住生活

DAIKEN及び伊藤忠建材の取込比率を生活資材・物流部門：建設・不動産部門＝8：2に変更しております。

一過性損益内訳



(単位：億円)

	25年度 1Q	主な一過性損益内訳	26年度 1Q	主な一過性損益内訳
織 維	5	デサントでの固定資産売却：5	10	デサント中国事業の再編：10
機 械	55	ジャムコ売却：55	95	日立建機の追加取得に伴う税金費用の改善：65 日立建機での固定資産売却：25 欧州発電事業の清算関連：5
金 属	—		▲5	伊藤忠丸紅鉄鋼での海外事業に係る引当金：▲5
エネルギー・化学品	—		345	CIECO Azer売却：340 伊藤忠エネクスでの固定資産売却：5
食 料	85	PROVENCE HUILES売却：80 ファミリーマートでの税金費用の改善：5	—	
住生活	—		—	
情報・金融	—		—	
第 8	5	ファミリーマートでの税金費用の改善：5	—	
その他及び修正消去	880	C.P. Pokphand売却：880	—	
合 計	1,030	非資源：1,030、資源：—	445	非資源：105、資源：340

(*) 一過性損益は5億円単位で表記しております。

連結経営成績



(単位：億円)

	25年度1Q	26年度1Q	増 減	主な増減要因
収益	35,589	38,759	+ 3,169	【+】エネルギー・化学品、金属、情報・金融、機械、住生活
売上総利益	5,954	6,560	+ 606	【+】エネルギー・化学品、金属、情報・金融、機械
販売費及び一般管理費	▲ 4,204	▲ 4,469	△ 265	【△】人件費の増加 【△】円安に伴う為替影響
貸倒損失	▲ 43	▲ 37	+ 6	【+】一般債権に対する貸倒引当金の減少
営業利益	1,707	2,055	+ 347	【+】エネルギー・化学品、金属、情報・金融、繊維
有価証券損益	1,305	381	△ 924	【△】前年同期C.P. Pokphand売却の反動 【△】前年同期PROVENCE HUILES売却の反動 【+】CIECO Azer売却
固定資産に係る損益	9	23	+ 14	【+】伊藤忠エネクスでの固定資産売却
その他の損益	31	92	+ 60	【+】為替損益の好転等
金利収支	▲ 143	▲ 144	△ 2	【△】円金利上昇及び借入金の増加に伴う金利収支の悪化
受取配当金	199	177	△ 22	【△】投資先からの配当金の減少
持分法による投資損益	639	1,116	+ 478	【+】機械、金属、食料、住生活
税引前四半期利益	3,748	3,700	△ 48	
法人所得税費用	▲ 825	▲ 663	+ 162	【+】税引前四半期利益の減少 【+】日立建機の追加取得に伴う税金費用の改善
四半期純利益	2,923	3,037	+ 114	
内、当社株主帰属四半期純利益	2,839	2,938	+ 98	
当社株主帰属四半期包括利益	1,754	3,679	+ 1,925	【+】為替換算調整額の増加等

(単位：億円)	26/3末	26/6末	増 減
総資産	167,328	171,798 *	+ 4,469
有利子負債	36,727	41,612	+ 4,885
ネット有利子負債	30,243	34,351	+ 4,108
株主資本	65,900	67,708 *	+ 1,809
株主資本比率	39.4%	39.4% *	—
NET DER	0.46 倍	0.51 倍	0.05 増加

* 過去最高

・ バランスシート（26/6末）



(単位：億円)	総資産	
	26/3末	26/6末
連結合計	167,328	171,798
織 維	7,519	7,630
機 械	26,035	26,855
プラント・船舶・航空機	11,439	12,211
自動車・建機・産機	14,595	14,644
金 属	17,934	18,630
エネルギー・化学品	18,194	18,410
エネルギー・電力ソリューション	11,325	11,169
化学品	6,869	7,241
食 料	44,597	45,048
食糧	6,242	6,349
生鮮食品	7,756	7,948
食品流通	30,600	30,752
住生活	16,287	16,954
生活資材・物流	11,997	12,071
建設・不動産	4,290	4,883
情報・金融	15,772	16,247
情報・通信	9,386	9,591
金融・保険	6,386	6,656
第 8	949	939
その他及び修正消去	20,042	21,085

連結キャッシュ・フロー計算書 (主要内訳)



(単位：億円)

	25年度 1Q実績	参考情報	26年度 1Q実績	参考情報
四半期純利益	2,923	減価償却費 + 1,112	3,037	減価償却費 + 1,148
キャッシュ・フローに 影響のない損益等	▲ 30	繊維 + 39、機械 + 48、金属 + 57、 エネルギー・化学品 + 126、食料 + 640、住生活 + 107、 情報・金融 + 65、第 8 + 1、その他及び修正消去 + 31	292	繊維 + 40、機械 + 55、金属 + 80、 エネルギー・化学品 + 96、食料 + 646、住生活 + 124、 情報・金融 + 73、第 8 + 1、その他及び修正消去 + 33
資産・負債の変動他	▲ 608	営業債権債務 + 215、棚卸資産▲748、その他▲74	▲ 1,808	営業債権債務▲642、棚卸資産▲877、その他▲290
その他	170		▲ 455	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,455	(参考) 持分法適用会社からの配当金の受取額 + 1,067	1,066	(参考) 持分法適用会社からの配当金の受取額 + 598
持分法で会計処理されて いる投資の取得及び売却	▲ 43	カワサキモーターズへの投資▲803、 日立建機への追加投資▲359、 アイチコーポレーションへの投資▲238、 西松建設への追加投資▲46、 C.P. Pokphand売却 + 1,568、 ジャムコの一部売却 + 79 等	▲ 866	サンフロンティア不動産への投資▲323、 情報・通信事業への投資▲215、 北米電力事業への投資▲194、 アジアプラント・メンテナンス事業への投資▲88、 アイチコーポレーションへの追加投資▲56 等
投資等の取得及び売却	86	PROVENCE HUILES売却 + 167、 We Sell Cellularへの投資▲63、CIECO Azer設備投資▲14 等	353	CIECO Azer売却 等
有形固定資産等の 取得及び売却	▲ 558	〔主な取得〕ファミリーマート▲159、IMEA▲55、プリマハム▲45、 伊藤忠エネクス▲44、Dole▲39、DAIKEN▲30 等	▲ 558	〔主な取得〕ファミリーマート▲130、IMEA▲100、Dole▲45、 ETEL▲36、DAIKEN▲33、伊藤忠エネクス▲27 等
その他	30		354	日立建機への投資に係る貸付の回収 + 385 等
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 485		▲ 718	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,106	当社株主への配当金の支払額▲1,420、 自己株式の取得(株主還元) ▲401、リース負債の返済額▲635、 デサントへの追加投資▲462、 社債及び借入金による調達 + 925	404	社債及び借入金の調達 + 4,691、 当社株主への配当金の支払額▲1,540、リース負債の返済額▲679、 日立建機への追加投資▲1,341、伊藤忠食品への追加投資▲618

事業セグメント情報 (連結純利益)



(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	2,839	2,163	2,050	1,950	9,003	2,938	—	—	—	2,938
織 維	89	153	119	72	433	144	—	—	—	144
機 械	320	449	393	394	1,556	548	—	—	—	548
プラント・船舶・航空機	138	167	182	153	639	199	—	—	—	199
自動車・建機・産機	183	282	211	242	917	349	—	—	—	349
金 属	336	300	399	401	1,435	459	—	—	—	459
エネルギー・化学品	195	182	173	143	693	643	—	—	—	643
エネルギー・電力ソリューション	85	88	61	36	270	443	—	—	—	443
化学品	111	93	113	107	423	201	—	—	—	201
食 料	338	306	326	95	1,065	307	—	—	—	307
食糧	175	92	147	4	418	116	—	—	—	116
生鮮食品	46	51	51	19	166	78	—	—	—	78
食品流通	117	163	128	72	480	112	—	—	—	112
住生活	112	78	70	348	608	139	—	—	—	139
生活資材・物流	77	50	49	235	411	94	—	—	—	94
建設・不動産	35	28	21	113	197	44	—	—	—	44
情報・金融	161	239	208	322	930	205	—	—	—	205
情報・通信	119	179	162	264	724	138	—	—	—	138
金融・保険	42	60	45	59	206	67	—	—	—	67
第 8	104	116	88	▲ 1	306	126	—	—	—	126
その他及び修正消去	1,184	342	274	177	1,976	366	—	—	—	366

事業セグメント情報 (基礎収益)



(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	約 1,810	約 1,980	約 1,945	約 2,080	約 7,815	約 2,495	—	—	—	約 2,495
織 維	84	153	84	92	413	134	—	—	—	134
機 械	265	324	388	434	1,411	453	—	—	—	453
プラント・船舶・航空機	83	122	177	203	584	194	—	—	—	194
自動車・建機・産機	183	202	211	232	827	259	—	—	—	259
金 属	336	300	399	426	1,460	464	—	—	—	464
エネルギー・化学品	195	157	138	208	698	298	—	—	—	298
エネルギー・電力ソリューション	85	63	26	91	265	98	—	—	—	98
化学品	111	93	113	117	433	201	—	—	—	201
食 料	253	306	301	125	985	307	—	—	—	307
食糧	95	92	122	49	358	116	—	—	—	116
生鮮食品	46	51	51	19	166	78	—	—	—	78
食品流通	112	163	128	57	460	112	—	—	—	112
住生活	112	68	80	188	448	139	—	—	—	139
生活資材・物流	77	40	59	70	246	94	—	—	—	94
建設・不動産	35	28	21	118	202	44	—	—	—	44
情報・金融	161	234	193	312	900	205	—	—	—	205
情報・通信	119	179	147	254	699	138	—	—	—	138
金融・保険	42	55	45	59	201	67	—	—	—	67
第 8	99	116	88	9	311	126	—	—	—	126
その他及び修正消去	304	322	274	287	1,186	366	—	—	—	366

事業セグメント情報 (売上総利益)



(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	5,954	6,142	6,162	6,547	24,805	6,560	—	—	—	6,560
織 維	454	538	517	534	2,043	494	—	—	—	494
機 械	621	669	678	744	2,712	701	—	—	—	701
プラント・船舶・航空機	192	205	220	287	904	247	—	—	—	247
自動車・建機・産機	429	464	459	457	1,808	453	—	—	—	453
金 属	383	318	413	417	1,531	495	—	—	—	495
エネルギー・化学品	717	672	635	761	2,785	877	—	—	—	877
エネルギー・電力ソリューション	353	322	258	379	1,311	352	—	—	—	352
化学品	364	350	378	382	1,474	526	—	—	—	526
食 料	2,159	2,272	2,211	2,015	8,657	2,217	—	—	—	2,217
食糧	185	152	135	122	593	141	—	—	—	141
生鮮食品	315	321	369	309	1,315	370	—	—	—	370
食品流通	1,659	1,799	1,707	1,584	6,749	1,705	—	—	—	1,705
住生活	813	752	781	953	3,299	860	—	—	—	860
生活資材・物流	712	680	718	726	2,836	768	—	—	—	768
建設・不動産	101	72	63	227	463	93	—	—	—	93
情報・金融	804	891	893	1,091	3,679	916	—	—	—	916
情報・通信	514	584	580	745	2,423	587	—	—	—	587
金融・保険	291	307	312	346	1,256	330	—	—	—	330
第 8	4	8	11	14	37	7	—	—	—	7
その他及び修正消去	▲ 1	23	23	18	63	▲ 8	—	—	—	▲ 8

事業セグメント情報 (営業利益)



(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	1,707	1,834	1,723	1,755	7,019	2,055	—	—	—	2,055
織 維	34	112	74	65	286	65	—	—	—	65
機 械	188	231	223	267	909	208	—	—	—	208
プラント・船舶・航空機	54	62	62	127	305	80	—	—	—	80
自動車・建機・産機	134	169	161	141	604	128	—	—	—	128
金 属	326	258	350	343	1,276	429	—	—	—	429
エネルギー・化学品	288	249	199	302	1,038	424	—	—	—	424
エネルギー・電力ソリューション	138	114	42	149	443	138	—	—	—	138
化学品	150	134	157	154	595	285	—	—	—	285
食 料	564	647	543	269	2,023	580	—	—	—	580
食糧	123	93	71	55	342	75	—	—	—	75
生鮮食品	84	78	92	50	304	127	—	—	—	127
食品流通	358	476	379	165	1,377	378	—	—	—	378
住生活	196	139	139	290	764	195	—	—	—	195
生活資材・物流	159	128	144	138	568	166	—	—	—	166
建設・不動産	37	11	▲ 4	152	196	28	—	—	—	28
情報・金融	178	270	216	361	1,025	218	—	—	—	218
情報・通信	127	201	161	311	800	160	—	—	—	160
金融・保険	50	70	55	50	225	58	—	—	—	58
第 8	▲ 12	▲ 13	▲ 11	▲ 9	▲ 45	▲ 8	—	—	—	▲ 8
その他及び修正消去	▲ 54	▲ 60	▲ 11	▲ 133	▲ 258	▲ 56	—	—	—	▲ 56

主な関係会社損益 ①



(単位：億円)

繊維

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
ジョイックスコーポレーション	紳士服及び関連製品の製造・販売	100.0%	0	▲ 0	8	1	9	0	-	-	-	0	13
レリアン	婦人既製服小売	100.0%	1	▲ 3	4	1	3	2	-	-	-	2	7
デサント	スポーツウェア及び関連商品の製造・販売	100.0%	44	41	27	20	132	97	-	-	-	97	190
ドーム	スポーツウェア及び関連商品の製造・販売	69.7%	▲ 3	4	▲ 4	3	1	▲ 3	-	-	-	▲ 3	2
エドウイン	ジーンズ製品及びその他服飾製品の企画・製造・販売	100.0%	2	1	3	▲ 1	5	7	-	-	-	7	12
三景	衣料用副資材製造・販売	100.0%	3	4	3	1	12	4	-	-	-	4	15
IPA [ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.] (香港)	繊維製品の生産管理・販売	100.0%	6	9	65	9	90	12	-	-	-	12	29
ITS [伊藤忠繊維貿易（中国）有限公司] (中国)	原料・原糸の販売及び繊維製品の生産管理・販売	100.0%	10	11	12	6	40	15	-	-	-	15	46

機械

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
東京センチュリー	国内リース事業、オートモビリティ事業、スペシャルティ事業、国際事業、環境インフラ事業	29.9%	59	208	66	63	396	104	-	-	-	104	368 ^{*1}
北米電力事業 (I-Power Investment Inc. 他)	発電所の開発・建設・投資・操業	-	45	39	84	98	265	91	-	-	-	91	278
IEI [I-ENVIRONMENT INVESTMENTS LIMITED] (英国)	欧州/中東での水・環境・再エネ分野開発・投資会社	100.0%	5	4	4	▲ 13	0	4	-	-	-	4	23
伊藤忠プランテック	プラント・機器の輸出入及び国内環境・省エネビジネス	100.0%	3	4	5	6	17	3	-	-	-	3	19
船舶事業 (アイメックス 他)	船舶保有、用船・売船	-	7	14	34	29	84	32	-	-	-	32	84
航空関連事業 (日本エアロスペース 他)	航空機リース、航空宇宙関連機器販売	-	24	26	30	25	104	28	-	-	-	28	160
ヤナセ	自動車、同部品の販売及び修理	99.0%	21	43	33	24	122	10	-	-	-	10	152
海外自動車事業 (Auto Investment Inc. 他)	ディーラー等(北米、モンゴル、ベトナム 他)	-	42	39	37	86	204	46	-	-	-	46	169
カワサキモーターズ	二輪車、オフロード四輪車、ジェットスキー、汎用ガソリンエンジン等の製造・販売	20.0%	4	▲ 11	▲ 3	17	7	8/7公表	-	-	-	8/7公表	(非開示) ^{*2}
アイチコーポレーション ^{*3}	トラックマウント式、自走式高所作業車等の製造・販売	33.4%	0	4	3	7	13	1	-	-	-	1	22 ^{*1}
シトラスインベストメント ^{*4}	日立建機保有会社への投資	100.0%	17	41	27	27	112	152	-	-	-	152	308
伊藤忠マシンテクノス	工作機械・産業機械・繊維機械・食品機械の輸出入、国内販売及びエンジニアリングサービス	100.0%	7	6	8	2	22	4	-	-	-	4	22
北米建機事業 (MULTIQUIP INC. 他)	中小型建機販売	-	15	17	17	15	63	23	-	-	-	23	64

^{*1} 7月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。

^{*2} 投資先やパートナーとの関係を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。また、26年度1Q実績に関しては、パートナーである川崎重工業の決算公表後に開示を行う予定です。

^{*3} 25年度の取込比率は、1-4Q：27.3%です。

^{*4} 当社の融資に対するパートナーからの受取利息等は含んでおりません。26年度見通しには、7月30日までに日立建機が公表した通期見通しに、当該会社における日立建機の取込比率33.4%を乗じた数値を含んでおります。

主な関係会社損益 ②



金属

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
IMEA [ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd] (豪州)	鉄鉱石、石炭、非鉄金属等の資源開発事業投資・販売	100.0%	260	245	298	300	1,102	344	-	-	-	344	1,207
鉄鉱石		N.A.	(284)	(275)	(308)	(360)	(1,226)	(304)	-	-	-	(304)	(非開示) *1
石炭		N.A.	(▲24)	(▲29)	(▲10)	(▲60)	(▲123)	(40)	-	-	-	(40)	(非開示) *1
CM [CSN Mineração S.A.] *2 (ブラジル)	ブラジルでの鉄鉱石資源開発	18.2%	▲23	▲1	22	52	51	4	-	-	-	4	(非開示)
伊藤忠丸紅鉄鋼	鉄鋼製品等の輸出入及び加工、販売	50.0%	73	65	66	▲1	202	80	-	-	-	80	(非開示) *1
伊藤忠メタルズ	金属原料・製品、及びリサイクル分野におけるトレード・投資事業	100.0%	10	8	9	▲1	27	12	-	-	-	12	36

*1 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
*2 取込損益にはCM及びCMへの投資・管理会社であるJBMF [JAPÃO BRASIL MINÉRIO DE FERRO PARTICIPAÇÕES LTDA.] の取込損益の合計を表示しております。
当会社は決算実績を公表しておりますが、個社では通期見通しの開示を行っていないことから、26年度見通しの開示を控えております。

エネルギー・化学品

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
IPC SPR [ITOCHU PETROLEUM CO., (SINGAPORE) PTE. LTD.] (シンガポール)	原油・石油製品トレーディング	100.0%	3	6	3	2	14	4	-	-	-	4	16
伊藤忠エネクス	石油製品・LPガスの販売、電力熱供給事業及びモビリティ事業	55.7%	20	18	24	28	90	53	-	-	-	53	92 *1
日本南サハ石油	東シベリアの石油・ガス権益保有会社への投資	50.0%	▲5	▲4	9	4	3	8	-	-	-	8	(非開示) *2
LNG配当 (税後)	—	N.A.	1	1	1	31	33	1	-	-	-	1	13
タキロンシーアイ	合成樹脂製品等の製造・加工・販売	100.0%	17	14	21	11	62	35	-	-	-	35	67
伊藤忠ケミカルフロンティア	精密化学品及び関連原料の販売	100.0%	25	21	24	26	95	27	-	-	-	27	103
伊藤忠プラスチックス	包装資材・電子材料・合成樹脂機能材トレード	100.0%	16	15	14	13	58	20	-	-	-	20	64

*1 7月30日までに当会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
*2 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。

主な関係会社損益 ③



食料

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
不二製油	植物性油脂、業務用チョコレート、乳化・発酵素材、大豆加工素材の事業における開発及び製造販売	43.8%	16	22	43	▲ 36	45	8/7公表	-	-	-	8/7公表	86 ^{*1}
ウェルネオシュガー	砂糖・機能性素材の製造・加工・販売	37.0%	6	8	9	2	24	8/6公表	-	-	-	8/6公表	24 ^{*1}
伊藤忠飼料	各種飼料・畜水産物の製造販売	100.0%	4	5	7	6	21	2	-	-	-	2	23
Dole International Holdings	Doleアジア青果事業及びグローバル加工食品事業の事業管理	100.0%	9	6	7	6	28	37	-	-	-	37	53
プリマハム	食肉及び食肉加工品製造・販売	50.9%	7	9	16	▲ 10	23	8/3公表	-	-	-	8/3公表	38 ^{*1}
HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD. (カナダ)	養豚及び豚肉の製造・販売	49.9%	10	8	10	12	39	11	-	-	-	11	(非開示) ^{*2}
日本アクセス	食品等の卸売・販売	100.0%	47	92	59	40	238	35	-	-	-	35	255
伊藤忠食品 ^{*3}	酒類、食料品等の卸売・販売	100.0%	14	13	19	3	49	22	-	-	-	22	91
FM [ファミリーマート] ^{*4 *5}	フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業	28.4%	54	58	44	2	159	59	-	-	-	59	154
(参考) FM 当社取込合計 ^{*4 *5}	//	94.7%	180	194	147	8	528	196	-	-	-	196	515

^{*1} 7月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
^{*2} 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
^{*3} 25年度の取込比率は、1-4Q：52.5%です。
^{*4} ポケットカードの取込損益（FM当社取込合計において32.2%）を含んでおります。
^{*5} 上記の表においては食料に帰属する損益と、参考として当社全体の取込損益を記載しております。

住生活

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
北米建材事業 ^{*1}	エクステリア、住宅用構造材等の製造・卸売	—	65	40	20	23	148	42	-	-	-	42	190
ETEL [European Tyre Enterprise Limited] (英国)	欧州でのタイヤ卸・小売、廃タイヤ回収・加工	100.0%	3	9	17	28	56	22	-	-	-	22	72
伊藤忠ロジスティクス	総合物流業	100.0%	16	16	18	12	62	19	-	-	-	19	66
伊藤忠紙パルプ	紙、板紙及び紙加工品の売買及び輸出入	100.0%	6	9	10	6	32	9	-	-	-	9	28
伊藤忠セラテック	セラミックス原料・製品の製造・販売	100.0%	2	2	3	2	9	4	-	-	-	4	12
DAIKEN	住宅関連資材の製造・販売	100.0%	12	6	21	▲ 0	38	15	-	-	-	15	57
伊藤忠建材	建設・住宅資材の販売	100.0%	8	9	10	9	37	11	-	-	-	11	40
伊藤忠都市開発	不動産の開発・分譲・賃貸	100.0%	16	6	▲ 1	30	51	20	-	-	-	20	51
西松建設	建設工事の請負、不動産の開発・販売	21.9%	—	11	12	13	36	8/7公表	-	-	-	8/7公表	45 ^{*2}
サンフロンティア不動産	オフィスビルを中心とした不動産再生事業	21.2%	—	—	—	—	—	8/6公表	-	-	-	8/6公表	37 ^{*2}
伊藤忠アーバンコミュニティ	マンション、オフィスビルの管理・サービス業務	100.0%	4	7	4	5	20	6	-	-	-	6	21

^{*1} DAIKEN経由の取込損益（CIPA Lumber 51.0%、Pacific Woodtech Corporation 25.0%等）として25年度1Q実績 7億円、26年度1Q実績 3億円を含んでおります。
^{*2} 当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。

主な関係会社損益 ④



(単位：億円)

情報・金融

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
CTC [伊藤忠テクノソリューションズ]	システム開発、インフラ構築、ITマネジメント等のITソリューション事業	99.95%	98	145	118	244	606	126	-	-	-	126	650
ペルシステム 2 4 ホールディングス	BPO、コンタクトセンター運営事業	40.3%	5	5	7	6	23	7	-	-	-	7	34 ^{*1}
携帯関連事業	携帯補償事業等	-	20	28	4	3	55	4	-	-	-	4	10
伊藤忠・フジ・パートナーズ ^{*2}	投融資業、経営コンサルティング業	63.0%	8	9	9	8	34	8/5公表	-	-	-	8/5公表	46
エイツーヘルスケア	医薬品・医療機器開発業務受託事業	100.0%	4	3	3	7	17	2	-	-	-	2	20
ほけんの窓口グループ	生命保険募集に関する業務及び損害保険代理店業務	99.97%	11	18	14	19	61	15	-	-	-	15	67
ポケットカード ^{*3}	クレジットカード事業	78.2%	10	11	7	1	29	7	-	-	-	7	31
外為どっとコム	外国為替証拠金取引事業	40.2%	5	10	5	9	29	8	-	-	-	8	(非開示) ^{*4}
FRF [First Response Finance Ltd.] (英国)	英国でのオートローン事業	100.0%	3	9	10	7	28	11	-	-	-	11	35
IFA [ITOCHU FINANCE (ASIA) LTD.] (香港)	中国・香港での金融事業会社への投資	100.0%	8	9	6	9	32	15	-	-	-	15	34
GCT [GCT MANAGEMENT (THAILAND) LTD.] (タイ)	タイでの金融・保険事業会社への投資	100.0%	11	14	12	18	56	18	-	-	-	18	(非開示) ^{*4}

^{*1} 7月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
^{*2} スカパーJSATへの投資会社。26年度見通しは、7月30日までに傘下のスカパーJSATが公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
^{*3} FM経由の取込損益 (32.2%) を含んでおります。
^{*4} 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。

第 8

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
FM [ファミリーマート] ^{*1*2}	フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業	66.3%	126	136	103	6	370	137	-	-	-	137	360
アンドファーマ	医薬品の製造・販売	20.0%	-	-	6	3	9	3	-	-	-	3	(非開示) ^{*3}
セブン銀行	ATMプラットフォーム事業(国内・海外)、リテール金融事業、法人サービス事業	20.4%	-	-	-	11	11	8/7公表	-	-	-	8/7公表	35 ^{*4}

^{*1} ポケットカードの取込損益 (FM当社取込合計において32.2%) を含んでおります。
^{*2} 上記の表においては第 8 に帰属する損益を記載しております。
^{*3} 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
^{*4} 当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。

その他及び修正消去

	事業内容	取込比率	25年度					26年度					26年度 見通し
			1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
Orchid Alliance Holdings Limited ^{*1} (バージン諸島)	CITIC Limited保有会社への投融資	100.0%	288	303	262	309	1,162	320	-	-	-	320	1,160
CPBIO [CPBIO Holding Company Limited] ^{*2} (バミューダ)	バイオケミカル事業、中国での建機事業	23.8%	3	3	2	3	11	2	-	-	-	2	(非開示)

^{*1} 取込損益には、付随する税効果等を含めて表示しております。
^{*2} 当該会社はCTEI [Chia Tai Enterprises International Limited]より社名を変更しております。また、同社は決算実績を公表しておりますが、個社では通期見通しの開示を行っていないことから、26年度見通しの開示を控えております。

